

○今回の行った内容でどんな内容が印象に残りましたか

(不登校児童への対応)

- ・不登校児童への組織的対応の進め方
- ・保健室・別室登校の運営方法、養護教諭の役割や具体的対応について明確にご提示いただきました。日頃のモヤモヤや悩み、組織づくりにもリンクするところがあり、大変勉強になりました。不登校のAタイプ（特性上、集団適応が難しいタイプ）とBタイプ（本来教室に行けるはずなのに何らかの理由でいけなくなっているタイプ）の対応や、学習の継続など、頭にはあっても行動できていなかった部分が多くあります。不登校・保健室登校が増えてきたときは学校の見直しが必要な時と思ひ、動き始めたいと思ひます。ありがとうございました。

(保健室登校児童に対する対応)

- ・竹川先生の保健室登校児童に対する教員への働きかけと、資料がとても参考になった。
- ・不登校を石隈利紀先生が「在宅児童生徒」と呼ぶ提案がありましたが、保健室登校は「在籍保健室児童生徒」、そこでできることをすれば良いと思ひます。つまり、竹川先生の学習権を保障することは重要だと思ひます。コロナで自宅でも学びを止めないなら保健室では当たり前だと思ひました。

(根拠のある議論)

- ・しっかりとした学術的な根拠がある議論というのは、とても実りが多いものだと感じました。
- ・竹川先生の、多様な、意図的、計画的な戦略的根拠と、説得力をもたらず根拠を示されたところです。
- ・竹川先生の脳科学からのアプローチは大変勉強になりました。勤務校は昼間定時の高校ですが、精神疾患に苦しんでいる生徒もおります。本人のもってるものもありますが、小中の不適切な指導の影響もあるのかなと思ひました。あのような考え方は全ての教員が持つべきだと思ひました。

(養護教諭の実践について)

- ・竹川先生の保健室経営
- ・竹川先生の分析
- ・竹川先生の戦う養護教諭の姿が印象に残りました。ご健康にお気をつけて、と思ひました。
- ・竹川先生のお話、大変分かりやすかったです。自校で実践することは容易でないと思ひますが、学級との架け橋になれるよう頑張りたくと思ひます。

(解決志向の学級づくり)

- ・解決思考の学級づくり、いじめや不登校はクラスの見直し時期となる。
- ・スクールカウンセラーとして、その学校が大切にしているものやよい面を価値付けることが関係づくりに必要だと思ひました。
- ・子どもに、教師にどのように関わっていくか、改めて自分を振り返ることができました。ありがとうございました。
- ・笹原先生に「プラス評価は周りから、マイナス評価は自分から」と河村先生の言葉を引用されていましたが、私も常々河村先生の「承認は周りから、反省は自分から」を発信しています。お二人の先生と学びの機会を作って下さった河村先生やゼミの方々々に感謝いたします。特に何度もサーバーが落ちたのに拾っていただきありがたかったです。
- ・笹原先生がHyper-QUの講義をしたと聞いて面白かったです。Hyper-QUについて講義できるスクールカウンセラーがもっと必要です。

・笹原先生がされた「プラスの評価は周りからマイナスの評価は自分から」といった解決志向の学級づくりの支援がすばらしい。

(内外からのかかわり方)

- ・内側からと外側からの関わり方
- ・内的にも外的にもアプローチが必要であることと、仲間を増やしていく必要があることなどです。
- ・学校に外から働きかける場合、具体的にどのような方法があるかを学ぶことができました。
- ・学校の課題を教職員全員に共有するにはどうすればいいか、具体的なアイデアをたくさんいただきました。
- ・ちょうど組織的な改革が必要ではないかと考えていました。その中でも保健室やSCの役割の位置づけが重要かと考えておりますが、組織全体で、そもそも保健室の役割、別室の役割のコンセンサスをとれていないと、形骸化することがわかりました。加えて、「戻る場所」としての教室を安全安心の場所に変えていくQUの活用については、大きな学びでした。このような学校全体を、システム面と意識面の両面から、内面と外面の双方から、バランスよく融合させている取り組みに感銘を受けました。偶然、日ごろは参加していない養護教諭も今回の研修会には参加していましたので、明日一緒に今回の学びをシェアしてみようと思います。
- ・外部から介入する立場と内部から介入する立場の提案で、とてもありがたかったです。

(多様性)

- ・多様性のある中で、チームを作る。みんなで学ぶことが、一人ひとりの学びに繋がる。
- ・多様性を受容しながらチームをつくるということです。次年度学校経営の柱にします。

(生物-心理-社会モデル)

- ・今後は生物心理社会的モデルを考えていかななくてはいけない。
- ・生物学的な視点で不登校への対応を変えなければいけないこと。
- ・外部からの介入の仕方、そのときのアプローチとして、生物心理社会モデルを使うことが印象に残りました。

(見える化)

- ・伝えたい内容等視覚化して、働きかけることの大切さを学びました。ありがとうございます。

(二人の発表に関して)

- ・お二人の実践がとても参考になり、刺激になりました。
- ・実践発表が参考になりました
- ・講師の先生のお話しの中で、プラスの評価の視点、児童生徒を生物学的な視点で捉えるという内容が印象に残りました。
- ・具体的な講演で、大変ためになりました。2
- ・お二人の先生の実践は素晴らしい。河村茂雄先生のフィードバックも勉強になりました。
- ・SC、養護教諭として、専門的な立場・役割、何よりも特性・知識等をもって具体的に活動されている実践例や、そこに流れるお二人の先生のお考えを率直にお聴きできたこと、さらに、グループでの話し合いや全体での協議で大切な視点をいくつも明確にさせていただけたことに感謝です。ありがとうございました。
- ・お二人の先生方の理論と実践、さらには、子どもたちや教育にかける使命感と情熱に感服しました。資料も大変参考になります。ありがとうございます。
- ・お二人の発表。現場にどのような手段で関わりを持っていくのか、そのプロセスやアセスメント。河村茂雄先生のお話の「現状維持をよしとしない」、高め合いが今の私には強く響きました。
- ・笹原先生の自己開示。竹川先生の絶妙な人の動かし方。どちらの発表も、心に染みしました。

(その他)

- ・スクールカウンセラーとして、現場で必要なことは何か。今日の実践事例から、未来の方向性がよくわかりました。また河村先生のお話は講師としてアドバイスする時にとても参考になりました。日本中で頑張っている人たちのご意見はとても励みになりました。
- ・学び合い支え合いから高め合い、そのためには現状維持のままではいけないこと
- ・発表させていただいたことに感謝いたします。ありがとうございました。

○今回の行った内容のほかに、どのようなことを聞いてみたいですか

(学級経営に関して)

- ・親和型学級にもっていきける先生の具体的な取り組みについて
- ・学級経営について
- ・河村先生からの今後の学級経営の課題など。
- ・まだQ-Uについて学び始めたばかりなので、全般的に何でもおうかがいしたいです。導入の実践例や、結果の具体的な活かし方など、お聞きしたいです。
- ・コロナ後の学校、学級経営
- ・学級経営、チーム学校としての事例など

(9・10歳の壁)

- ・9, 10歳の壁の超え方、援助の仕方

(グループワーク)

- ・①子供向けの4人学習グループ (TEAMS) についての講義を聞きたいです。②私は800人の生徒がいる小学校で教えています。言うまでもなく、教師は教室でアクティブラーニングの方法を学ぶことに興味を持っていますが、アクティブラーニングについて私と話すには忙しすぎます。解決策は、私が英語の教室でアクティブラーニングの方法を使用し、教師が多くのメモを取り、他の教師とメモを共有することです。そこで、忙しい先生方と知識を共有する方法についての講義を聞きたいと思います。

(保健室での学習)

- ・竹川先生発表の「保健室での学習」, 「別室での学習」を各校はどのようにしているのか。別室登校の生徒の達成感にどう繋げていくのか。

(教育相談コーディネーター)

- ・教育相談コーディネーターの実践

○その他、ご意見・ご要望等がございましたらご記入ください

- ・ありがとうございました！ 3
- ・企画・運営、本当にありがとうございました。
- ・これからも学びたいと思います。よろしく願います
- ・研修会の運営、ありがとうございました。定期的に研修会があるのはいいですね。
- ・また、新たな学びができる機会をお願いします。

- ・途中退出・途中入室、ご迷惑をおかけいたしました。
- ・運営委員の先生方、いつもありがとうございます。
- ・来年度も期待しています。ぜひ、オンラインでお願いします。
- ・大変勉強になりました。
- ・今回もたくさん学びがある研修会でした。ありがとうございました。
- ・今回も大変勉強になりました。ありがとうございます。
- ・今回も内容の濃い有意義な研修会でした。スタッフの皆様ありがとうございました。
- ・来年度も是非参加させていただきたいです。
- ・河村先生のお話しをもっとおききたいです。やっぱり元気と意欲がでます。
- ・今回のような議題を多くの教員が触れることは非常に重要かと感じています。その機会を増やす（維持する）意味でも、オンライン研修は対面とは少し違った面での役割を負っている（＝可能性を有している）とヒシヒシと感じています。校務で忙しい教員ばかりですので、オンラインは今後も実施していただけると大変心強いです。宜しくお願いいたします。
- ・いつも内容の濃い研修会です。今回もとてもいい内容でした。スタッフの皆様のきめ細かい運営、配慮に感謝申し上げます。1年間ありがとうございました、
- ・スクールカウンセラーとして今年で3年目になりました。今日のような機会があると幅広く研修ができるのでとても嬉しいです。今後ともよろしくお願いします。スタッフの皆様、ありがとうございました。